

たんぽぽだより

2026. 7

始良市立加治木幼稚園

Tel: 62-2502

Fax: 62-2524

夏休みには体験活動を！

加治木幼稚園長 川畑 敏彦

1学期、子供たちは様々な遊びや園活動で他人との関わりを深めながら経験を重ねて成長してきました。いよいよ子供たちが楽しみにしている夏休みがやってきます。健康や安全に十分に気を付けて、元気に過ごしてほしいと思います。

夏休みは、子供たちが普段できない様々な体験活動ができる良い機会です。子供たちが様々な体験を通して学んだり考えたりすることを大切にしてほしいと思います。特に、自然体験の中で発見する様々な不思議や、多くの人と関わる中でのコミュニケーション能力、協調性を養うなどの経験は、子供を大きく成長させます。ぜひ、そのような体験の機会を意図的に作っていただきたいと思います。



私の夏休みの思い出は「川遊び」です。近く为天降川で泳ぎ、魚を捕ることが夏休みの最高の楽しみでした。(今では、絶対に禁止ですが...)地域の先輩たちと岩場から飛び込んだり、川の流れに身を任せて泳いだり、魚を捕ったりしていると時間が過ぎるのもあっという間です。その遊びの中での体験や経験は今でも忘れません。そこから学んだこともたくさんありました。

例えば、冷たい水の中で泳いでいると、寒くなっておなかが痛くなってきます。そんな時は、みんなで岩場におなかを付けて休んでいると、おなかがぽかぽか温かくなってきます。水中メガネのくもり止めにはヨモギの葉をこすりつけるといいこと、「これがヨモギの葉っぱだよ。」とやさしく教えてくれたこと。先輩から「ここから先には行ってはいけない。」といわれたことは絶対に守りました。岩場にいる手長エビの捕り方も学びました。遊びの中にもきちんとしたルールがあり、その遊びの中で多くの経験をし、多くのことを学んだような気がします。

子供たちに身に付けさせたい力の一つに「社会を生き抜く力」があります。仲間とのコミュニケーション能力や協調性、チャレンジ精神、他者と協働する力のことであり、これも「非認知能力」の一つです。このような力は「自然体験」の中で多く育まれます。自然体験の中には様々な「学び」があり、経験したことは自分の力になるからです。だから、子供時代は遊ぶことを忘れないで欲しいのです。勉強は大人になってからでも取り返すことができますが、子供らしく遊ぶということは、大人になってしまってからではできません。子供の時にこそ経験しておかなければいけないことがあるような気がします。ポイントは、『子供同士で』『自然の中で』『野放図に』です。

保護者や地域の皆様、1学期の間、子供たちを支えていただきありがとうございました。大きな事故やけが等もなく安全に過ごせたのも、皆様方のおかげと感謝いたします。

今年も暑い夏となりそうですが、体調には十分気を付けてお過ごしください。夏休みに多くの活動を経験した子供たちが、一層の優しさとたくましさを備えて、8月21日の登園日に元気な姿を見せてくれることを楽しみにしています。

夏休みに何かありましたら、必ず幼稚園に連絡をお願いします。

【6・7月の行事紹介】

<避難訓練(地震)>

6月30日



命を守る大切な勉強！
真剣に取り組んでいました。



消防の方からも、おしゃべりしないで素早く避難できましたとほめられました！避難する時に大切な「おかしもち」忘れないでね。

<七夕まつり> 7月6日



自分の思いをしっかりと発表してくれました！

<ドレミファらんど(水遊び)>

7月8日

第2回目は水遊びをしました。たくさんの方に参加していただき、園児と一緒に遊びました！



<わいわい祭り> 7月10日



きりん組さんがたくさん準備してくれたので、とっても楽しいお祭りになりました。ありがとう！



ファッション、食べ物、ゲーム、デザート、お化け屋敷・・・たくさんの店が出て、大賑わいでした!!

「歯と口の健康習慣」図画コンクール入賞！

金賞：りす組：ながその かんたさん

銀賞：きりん組：あぶらだ りほさん

学校賞：損保ジャパン株式会社賞：加治木幼稚園



かんたさん



りほさん

心はどこにある？

「お母さんとハグすると安心する。」誰かにぎゅっと抱きしめられることが、どんな言葉よりも安心をもらったという経験はありませんか。これは身体だけではなく心が大きく関係しています。では、心はどこにあるのでしょうか？考えたり感じたりする場所だから脳にある？ときめいた時ドキドキするから心臓でしよう？一説には、「心は皮膚にある」のだそうです。ああ、だからか。と腑に落ちました。人は心を伝えたくて言葉を発明しましたが、心を伝える方法は言葉だけではないのですね。

“抱きしめて 確かめている子のかたち 心は皮膚にあるという説” 俵万智「生きる言葉」より